Beat Haldimann

ベアト・ハルディマン

≫ 作品の紹介　≫ 独立時計師 TOP

ベアト・ハルディマンは、スヴェン・アンデルセン、フィリップ・デュフォーら天才時計師達を擁する、大手メーカーには属さず、独創的でユニークなタイムピースを次々と世に送り出すことで脚光を浴びている独立時計師協会(通称アカデミー)の中の若手メンバーの一人として創作活動を行っています。1964年スイス・エメンタール生まれ。ゾロトゥルン時計学校卒業後ＥＴＡ社に入社し、時計師としてのスタートを切りました。その後、時計宝飾店バンゲルターでの設計・レストア業務で経験を積み、1991年自己ブランドを設立。
1993年資格保有率１％といわれる難関の国家認定職人マイスターの称号を取得。その後、レギュレーターを中心に製作活動を行ない、2000年に完成したダブルレギュレーター“レゾナンス”はラ・ショー・ド・フォン国際時計博物館での永久展示が決定いたしました。

2003年、弱冠39歳の時計師が時計として最も複雑かつデリケートなセンタートゥールビヨン機構を、独創的なオリジナリティ溢れる作品にまとめ上げ、日本に初上陸いたします。彼にとっては初の腕時計作品でもあり、現在世界からも驚きをもって注目されている時計師の一人となっています

HALDIMANN®
HOROLOGY